

令和 8 年 10 月 8 日

報道関係者各位

法隆寺東光院
光幻の世界実行委員会

1350 年の古刹を光で彩る「光幻の世界」
東光院で竹あかり×プロジェクションマッピング

—秋・夜の観光機会を創出 市内飲食店との連携や地元小学生の無料招待も—

京都府綾部市上延町の法隆寺東光院で、10 月 30 日(金)から 11 月 3 日(火)までの 5 日間、竹あかりとプロジェクションマッピングを融合した夜間特別イベント「光幻(こうげん)の世界」を開催します。

飛鳥時代の創建と伝わり、1350 年以上にわたって法灯を守り続けてきた東光院。その歴史ある境内を竹あかりとデジタル技術による光で彩り、昼間の参拝とは異なる幻想的な空間を創出します。

テーマは「過去から続く祈りの記憶と、現代の光が溶け合う世界」。境内に並ぶ竹あかりと、寺院の建物や自然を生かしたプロジェクションマッピングにより、5 日間限定の光の世界を演出します。

1.開催趣旨

東光院ではこれまで、「ひな祭り」や「あじさい風鈴祭り」「風鈴まつり」など、寺院を地域の観光資源として生かす様々な催しを行ってきました。一方、これまでの催しは春から夏にかけてが中心で、秋以降の観光機会をどのように生み出すかが課題の一つとなっていました。また、地方の寺院では檀家の減少など、寺院を取り巻く環境も変化しています。東光院では、イベントをきっかけに多くの人に寺を訪れてもらい、寺社仏閣や地域の歴史に関心や愛着を持ってもらうとともに、観光誘客を地域全体の活性化につなげたいとの思いから、長年様々な取り組みを続けています。

今回の「光幻の世界」は、東光院も所属する高野山真言宗丹波支所での事業企画を通じて、プロジェクションマッピングなどを手掛ける株式会社レクストライブとの接点が生まれたことをきっかけに実現しました。

寺院の歴史や文化と現代の映像技術を組み合わせることで、新たな寺院の魅力を発信するとともに、秋から夜間にかけての観光機会を創出し、地域への誘客につなげることを目指します。

2.開催概要

名 称: 法隆寺東光院「光幻の世界」竹あかり×プロジェクションマッピング

開催期間: 令和 8 年 10 月 30 日(金)～11 月 3 日(火)

開催時間: 午後 5 時 30 分～9 時※最終入場午後 8 時 30 分

会 場: 法隆寺東光院(京都府綾部市上延町堂ノ奥 7)

拝観料金: 〈前売り券・Web チケット〉

大人 1,500 円中高校生 1,000 円小学生 500 円未就学児無料

〈当日券〉

大人 1,800 円中高校生 1,000 円小学生 500 円未就学児無料

主 催:法隆寺東光院、光幻の世界実行委員会

協 賛:株式会社レクストライブ、株式会社匠工務店、株式会社西部警備保障

協 力:京都工芸繊維大学、水源の里かんばら

後 援:綾部市観光協会、あやべ市民新聞社

3.今回のポイント

1 大阪・関西万博などで実績 レクストライブがプロジェクションマッピングを演出

今回のプロジェクションマッピングを手掛ける株式会社レクストライブは、京都・東京を拠点に、映像制作やプロジェクションマッピング、ライトアップなどの空間演出を行う制作会社です。企画・プランニングから映像制作、機材の設置、現場でのオペレーションまで、一貫した演出を手掛けています。これまで、2025 年大阪・関西万博「シャインハット」をはじめ、京都市交響楽団の公演、京都府立医科大学 150 周年記念事業、両国国技館での企業周年イベント、航空自衛隊春日基地でのイベントなど、多彩な舞台でプロジェクションマッピングや照明演出を担当してきました。歴史・文化資源を生かした空間演出にも実績があり、重要文化財の上野東照宮でのライトアップ、海住山寺五重塔、黄檗山萬福寺など、寺社を舞台にした演出も手掛けています。また、「お茶の京都博」のプロジェクションマッピングでは京都府から感謝状を受けるなど、京都府内での実績も重ねています。

今回はこうした豊富な経験を生かし、1350 年以上の歴史を持つ東光院の建物や境内の特徴に合わせた映像・光の演出を行います。歴史ある寺院そのものを舞台として生かし、竹あかりとも組み合わせることで、東光院ならではの光の空間を創出します。

2 水源の里かんばら×京都工芸繊維大学の「竹灯りプロジェクト」と連携

境内を彩る竹あかりには、水源の里かんばらと京都工芸繊維大学が取り組む「竹灯りプロジェクト」で制作された竹灯籠を使用します。

同プロジェクトは、かんばら地区の放置竹林から切り出した竹を活用し、京都工芸繊維大学の学生が地域住民の指導を受けながら竹灯籠を制作する取り組みです。学生と地域住民との交流を深めながら、放置竹林という地域課題への対応や、関係人口の増加、地域振興につなげることを目指しています。制作した竹灯籠はこれまで綾部市内のイベントでも活用されており、今回は東光院の境内で、レクストライブによるプロジェクションマッピングと共演します。

地域の竹という身近な資源と、大学生のアイデア、住民の技術、最新の映像演出を組み合わせることで、地域連携を象徴する光の空間をつくります。

3 市内飲食店への誘客につなげる「おみくじ」企画

イベントへの来場を東光院だけで完結させず、市内飲食店への誘客や地域内での観光消費につなげる取り組みを行います。綾部市観光協会の後援を得て、同協会が製作する「綾部グルメガイド」掲載店で 1,000 円以上利用した来場者に、会場で引くことができる「おみくじ」をプレゼントします。

対象となるレシートは、10 月 1 日から 11 月 3 日までに支払ったものとしします。イベント来場者に市内の飲食店にも足を運んでもらうことで、地元店舗への誘客や観光消費の拡大、綾部ではまだ少ない「夜の観光」の機会創出につなげます。

4 地元2小学校の児童を無料招待

地域の子どもたちに、身近な寺社仏閣や地域の歴史・文化に関心を持ってもらうため、地元小学生を無料で招待します。対象は、東光院の地元にある綾部市立中筋小学校と、会場の竹あかりで協力する「水源の里かんばら」の地元である綾部市立東綾小学校の児童です。普段とは異なる光に包まれた寺院を楽しんでもらうとともに、地域に残る寺社仏閣や歴史を身近に感じ、ふるさとへの関心や愛着を育む機会とします。

5 初日に点灯式を開催

初日の10月30日(金)は、午後5時15分から5時30分まで、東光院本堂前で点灯式を行います。東光院住職による開催趣旨の説明、株式会社レクストライブによる企画・演出の説明、来賓あいさつの後、カウントダウンを行い、午後5時30分に一斉に点灯します。点灯と同時に一般来場者の入場を開始します。

4.報道関係者の皆様へ

10月30日の点灯式および開催期間中の取材を受け付けます。点灯式、竹あかり、プロジェクションマッピングの撮影のほか、東光院住職、主催者、株式会社レクストライブなど関係者への取材も可能です。報道関係者専用の駐車場を用意しますので、取材を希望される場合は事前に下記までご連絡ください。

今回の催しは、東光院への誘客だけを目的とするものではなく、市内飲食店への波及や夜間観光の創出、地域の子どもたちが寺社仏閣や郷土の歴史に親しむ機会づくりなど、地域全体への貢献を目指して企画したものです。こうした開催趣旨についてもご理解いただき、開催当日の取材はもとより、イベントの事前告知・周知にもご協力いただけましたら幸いです。

多くの皆様にご取材、ご紹介いただきますよう、よろしくお願いいたします。

お問い合わせ・取材申し込み

法隆寺東光院

〒623-0043 京都府綾部市上延町堂ノ奥7

TEL:0773-42-2432 FAX:0773-42-2459

光幻の世界特設ページURL:<https://www.tambatokoin.com/light-illusion>



特設ページはこちらからもご確認いただけます